

2026 年度後期奨学金留学 募集要項

本学の奨学金留学（※1）とは、本学に在学しながら海外協定校付属の語学クラスに留学するプログラムです。通常は大学付属の語学学校で語学を学びますが、語学力のある学生については、学部の授業を履修することも可能な派遣先もあります。

なお、長期留学（1年間）・セメスター/短期留学（半年）については1年に2度、学内から希望者を募り、学内選考により留学生を選抜します（学科によって留学期間・出発時期が異なるため、別紙の「奨学金留学制度について」参照）。

※奨学金とは…海外での学業を支援するため、経済的負担を軽減する目的で支給されるもので、金額は留学期間分の本学の学費相当額。

募集スケジュール

応募期間	2026/1/5（月）～2/20（金）17時まで
学科の教員との面談 大学：国際交流委員 短大：クラスアドバイザー	応募後～2月下旬まで （各自で担当の先生に連絡を取り、面談日の相談をすること。） <u>面談後→学科にて審議→学科長推薦→学内選考</u>
学校医との面談	1/7（水）、1/21（水）、2/2（月）、2/18（水）13：00-15：00 （各自で保健室に予約し、いずれかの日程で校医面談を受けること）
学内選考	3/11（水）
選考結果の発表	3月中旬メールで通知
留学準備	4月～
渡航前オリエンテーション	2026年6月～7月（日時は別途センターから連絡）
国別の渡航予定時期 （参考）	2026年8月：フィリピン・オーストラリア・ニュージーランド・アメリカ 2026年9月：カナダ・台湾・韓国 ※アメリカ、カナダ：セメスター/短期留学のみ

応募資格

語学力証明	別紙「奨学金留学制度について」参照 ※留学前・留学後の語学検定試験受験（自費）が必要
その他	健康状態に問題がないこと

※以下に該当する学生は必ず保護者やクラスアドバイザーの先生とよくご相談の上、ご応募ください。

- キャリア形成学科、心理学科、社会福祉専攻、人間健康学群、こども教育学科またはライフデザイン学科の学生で本留学に参加する者は、単位取得状況により修業年限を超えて在籍が必要となる可能性がある。
- 健康栄養学科、看護学科、作業療法専攻、言語聴覚専攻および歯科衛生学科の学生で本留学に参加する者は、留学期間に関わらず修業年限を1年を超えて在籍が必要となる。また、ライフデザイン学科の学生で長期留学（1年）に参加する者は、修業年限を半年を超えて在籍が必要となる。

応募提出書類

- ① 奨学金留学申請書 ② 奨学金留学申請願・保護者の同意書 ③ 健康調査票 (海外留学用)
④ 語学要件の証明書写し

※①、②、③は、国際交流センターHP の下記リンクからダウンロードも可能です。

https://www.koka.ac.jp/kokusai/index_3.php

留学における単位認定

対象学科：キャリア形成学科、心理学科、福祉リハビリテーション学科（社会福祉専攻）、
こども教育学科、人間健康学群、ライフデザイン学科

読み替え可能な単位数上限：別紙「奨学金留学制度について」参照

※単位の付与は各学科の判断となる（専門科目を履修しない場合、読み替え単位数は少ない場合が多い）。

大学国際交流委員の教員一覧

キャリア形成学科	呉 鴻 先生、朝比奈 英夫 先生
健康栄養学科	岩中 伸壮 先生
看護学科	キット 彩乃 先生
心理学科	淀 直子 先生
福祉リハビリテーション学科	北山 淳 先生
こども教育学科	田縁 眞弓 先生
人間健康学群	酒井 浩二 先生

※短大生はクラスアドバイザーと面談

教員面談後の学内選考について

授業態度、出席状況、成績等が良好な者に学科長推薦が出され、学内選考に移ります。

留学先の海外協定校一覧

カナダ	・レジャイナ大学 ・トンプソンリバーズ大学 (カナダ政府の留学ビザ制限によりセメスター留学/短期留学のみ可)
アメリカ合衆国	・ポートランド州立大学 (現在 ESL の一般英語コースは停止中、別途相談) ・ニューメキシコ大学 (後期のセメスター留学/短期留学のみ可)
オーストラリア	・シーキュー大学 (現在 EAP の大学進学コースのみ可、別途相談) ・スウィンバーン工科大学
ニュージーランド	・リンカーン大学
フィリピン	・ラブラブセブ国際大学
韓国	・梨花女子大学 ・慶熙大学 ・蔚山科学大学
台湾	・東呉大学